



第8回食育活動表彰
農林水産大臣賞

教育関係者・事業者部門【企業の部】

農林水産大臣賞

株式会社千葉ジェッツふなばし

[千葉県：活動期間3年]

千葉ジェッツ子ども食堂、フードドライブ、子ども未来会議室、選手食堂での
地元食材使用、自治体×民間で船橋ニンジンPR、地元食材で選手と料理体験

「“ささえる”からはじまる社会貢献」 をスローガンに『JETS ASSIST』

ブースター（ファン）やパートナー企業、協力団体の皆さまからのご支援や応援に対する恩返しをしたいという想いから、千葉ジェッツふなばしは『JETS ASSIST』を立ち上げ、社会貢献活動を行ってまいりました。「“ささえる”からはじまる社会貢献」をスローガンに、「千葉ジェッツふなばしを取り巻く全ての人たちとともにハッピーになる」という理念を基に、地域全体が元気になれるようお手伝いをしています。食育は、生きる上での基本であり、我々の活動に不可欠な要素です。我々の取組が広がり、世の中に良い影響を与えていけるよう今後も邁進してまいります。



JA野菜販売体験



JAいかわとの連携で制作した
船橋にんじん段ボール

「HEROs AWARD」をB.LEAGUE 所属チームとして初めて受賞

JETS ASSISTの取組の一つとして2020年から実践しているフードドライブが評価され、2021年12月にB.LEAGUE所属チームとして初のHEROs AWARDを受賞しました。フードドライブでは、回収した食材を、支援を要する団体や家庭に配布しています。また、HEROs AWARDの賞金を資金とし、「食」をテーマとした活動である子ども食堂も開催しました。



子ども食堂の外観



子ども食堂の食事風景



フードドライブ

自治体や地域と協力して 食育活動や社会課題解決を目指す

子ども食堂は自治体と協力し、ひとり親世帯の方へ優先的に開催案内の配信を行うことで、困窮しやすいと言われている世帯に確実にご参加頂けるよう工夫しています。また、地元食材を使ったメニューの提供による、地産地消、脱炭素化への貢献や、地元飲食店での開催による地域経済の活性化などにも寄与しています。



子ども食堂の食事



選手と田植え体験



地元食材で選手と料理体験



未利用食材を使用した商品開発



この度、第8回食育活動表彰の農林水産大臣賞を受賞しましたこと、大変光栄に思います。千葉ジェッツは「“ささえる”からはじまる社会貢献」をスローガンに『JETS ASSIST』を立ち上げ、様々な社会貢献活動を行ってまいりました。その活動の中で、地域の方々と連携し、子ども食堂の開設や、試合会場でのフードドライブの実施、そして、所属選手発案の農業体験や料理教室など、様々な「食に関わる活動」を行っております。これからも地域課題の解決を目指すべく、地域に根差した活動を続けてまいります。

株式会社千葉ジェッツふなばし
代表取締役 田村 征也